

修了評価の方法

評価基準作成者：香川 由起子

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9) こととからだのしくみと生活支援技術」までとする。・「介護職員初任者研修テキスト」[中央法規出版株式会社] 発行の第1巻1ページから第2巻274ページまでとする。2 出題形式 穴埋め形式とする（一項目5問で、1問5つの語句から一個を選択して穴埋めする）。3 出題数 100問（20項目で一項目につき5問） 全問正解：100点満点4 合否判定基準 60点以上5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・結果発表後、直ちに一時間の補習のうえ再評価を行う。・再試験は3回までおこなう。・なお、再評価に係る合格基準は60点以上とする。・補習料：一時間あたり2,000円 再評価料1,000円
------------	--